

くすりのしおり

注射剤

2012 年 09 月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。	
商品名：プレビタ S 注射液 主成分：チアミン塩化物塩酸塩 (Thiamine chloride hydrochloride) リボフラビンリン酸エステルナトリウム (Riboflavin sodium phosphate) アスコルビン酸 (Ascorbic acid) 剤形：注射剤 シート記載：	
この薬の作用と効果について チアミン（ビタミン B₁）は、代謝酵素の補酵素として作用します。リボフラビン（ビタミン B₂）は、代謝酵素の補酵素として作用します。アスコルビン酸（ビタミン C）は、コラーゲンの生成と維持、副腎防禦、メラニン生成抑制、ヘム蛋白保護などの作用があります。 通常、本剤に含まれるビタミン類の需要が増大し、食事からの摂取が不十分な際の補給に用いられます。	
次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。 ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。 ・妊娠または授乳中 ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。	
用法・用量（この薬の使い方） ・あなたの用法・用量は<<< :医療担当者記入>>> ・通常、静脈内または点滴静脈内注射します。具体的な使用期間については、担当の医師にお聞きください。	
生活上の注意 ・尿が黄変することがあります。 ・臨床検査値に影響を与えることがありますので、臨床検査を受ける場合は、この薬を使用していることを医師に必ず伝えてください。	
この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用） 主な副作用として、発疹、吐き気、嘔吐などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。 まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。 このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。 ・血圧降下、胸内苦悶、呼吸困難 [ショック] 以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。	
保管方法 その他	
医療担当者記入欄 年 月 日	

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。